

科目名	農業と環境		学年	類型・コース	単位数
			2年	総合選択 C1・農業(食と健康)	2単位
学習の目標	農業と食との関わりについて理解する。身近にある野菜の基礎的な知識や栽培技術を習得する。栽培した野菜の利用方法について理解する。				
教科書 副教材	主たる教材：農業と環境（実教出版） 副教材：なし				
評価	評価法	定期考査・教科内実習・ノート・実習での態度・授業中の態度等で評価します			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	野菜や作物についての基本的な知識を習得し、実習にて正しく取り組むことができる。	
		b	思考・判断・表現	授業や実技において、すべき事を考え行動に移すことができる。ノートなどを充実した内容で記入できる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業や実習において知識・技術を得るために前向きに取り組める。提出物など期日を守り提出できる。	
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	農業と食との関わり	植物の成長について理解する。園芸道具の取り扱い方について知る。	定期考査・実習態度・提出物など	定期考査・実習態度・提出物など	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	5月	8	夏野菜の栽培（スイートコーン）	夏野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
	6月	8	夏野菜の栽培（スイートコーン）	夏野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
	7月	4	夏野菜の栽培（スイートコーン）	夏野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
夏休み							
2学期	9月	8	冬野菜の栽培（ダイコン・ハクサイ）	冬野菜を栽培するための知識・技術を習得する。	定期考査・実習態度・提出物など	定期考査・実習態度・提出物など	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	10月	8	冬野菜の栽培（ダイコン・ハクサイ）	冬野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
	11月	8	冬野菜の栽培（ダイコン・ハクサイ）	冬野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
	12月	4	冬野菜の栽培（ダイコン・ハクサイ）	冬野菜を栽培するための知識・技術を習得する。			
冬休み							
3学期	1月	6	栽培と飼育の基礎	人間と植物・動物とのかかわりについて理解する。	定期考査・実習態度・提出物など	定期考査・実習態度・提出物など	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	2月	6	栽培と飼育の基礎	作物の一生と栽培のしくみについて理解する。			
	3月	4	1年間のまとめ	1年間の学習の定着を図る。			

担当者からのメッセージ（学習方法など）
座学と実習を合わせて行う。実習後は、実習プリントの提出を行うこと。ノートやファイルの提出は定期考査毎に行う。定期考査の素点も成績に大きく反映される。